

事故防止研修

～子ども主体のリスクマネジメント～

概要

保育現場や教育現場における事故防止は、管理型や制御型ばかりではうまくいきません。子どもたちは元気に遊ぶ中で生きる力を養いますので、遊具などの使用制限や撤去などは本質的な対策にはなりません。子どもたちの行動特性と事故発生メカニズムを知り、科学的に事故防止のためのリスクアセスメントを行うことが大切です。リスクアセスメントに必要な着眼点を設定し、日々の活動の中で現場のリスク認識力向上をはかることができる力を修得していただきます。

対象

園長、主任、リーダー、保育士

研修時間

5時間

カリキュラム例

内容	形式
保育所におけるリスクとは？ (子どもの発達・自立とリスクの関係) 安全とは？ リスクマネジメントの考え方 リスクマップでリスクを認識する 事故発生メカニズム ヒヤリハット報告の活用法 (書き方から報告の分析と活用まで) 事例演習(ミニ演習) リスクを見る視点を養う リスクアセスメントの考え方 対策の効果を知るための手法 事故防止策はどう立てればよいか？	講義
事例演習 (保育所における事故事例を年齢別に演習) リスクの要因分析 (子ども・保育者・環境の視点で分析) 事故を防止するための対策 グループ発表と共有 事例演習の振り返り 自園で改善するための計画づくり まとめ	演習